

ふうさ



市議会だより

No.245 令和8年1月25日

発行／福生市議会

〒197-8501 福生市本町5番地

☎042(551)1511(代表)

☎042(551)1523(直通)



X (旧Twitter)



Facebook



▲消防団員による一斉放水(令和8年1月11日 福生市消防団出初式)

令和7年第4回定例会

12月2日～12月19日

令和7年度一般会計補正予算等を可決

- ・「東京都福生市内に落下したパラシュートについて」の抗議文を提出
- ・再審法(刑事訴訟法の再審規定)の見直しを求める意見書を提出

令和7年第4回定例会は、12月2日から12月19日までの会期18日間で開催されました。条例の一部改正や補正予算など、市長提出議案等17件、議員提出議案1件が審議されました。また、17名の議員による一般質問が行われました。市民等から提出された陳情2件は、不採択となりました。

東京都福生市内に落下したパラシュートについて（抗議）

令和7年11月20日、福生市内の熊川児童館敷地内及び屋上に、米軍の主降下傘及び誘導傘（パイロットシュート）が落下する事故が発生した。

横田基地では、平成30年4月に羽村市内にパラシュートの落下、令和2年7月に立川市内で発生したパラシュートの落下及び福生市内で発生したフィンの落下、本年11月18日に羽村市内で発生した場外降着及びパラシュートの一部の落下と、一步間違えば人命に関わる重大な事故が立て続けに発生している。このことは、周辺住民の不安を増幅させ、日常生活環境を脅かす事態である。

横田基地においては人員降下訓練が度々行われており、基地運用の安全対策を徹底するよう再三要請しているにもかかわらず、主降下傘及び誘導傘（パイロットシュート）の落下事故が発生した。原因究明と再発防止策を講ずるまでは、同様の訓練は行わないことを再三要請してきた中で、本年11月18日に発生した場外降着について徹底した点検を実施し、パラシュート降下運用の安全性について確信が得られたため訓練を再開するとしたその当日に、子どもたちが集う児童館の敷地内で発生した、人命に関わらぬ大変重大な事故であり、また、事故発生に関する情報が米軍側から一切提供されないまま秘匿されていたこと及び許可なく市公共施設の敷地内に侵入していたことは、極めて遺憾であり強く抗議する。

貴職においては、この状況を重大なことと認識されパラシュート落下の原因究明と安全対策、全ての訓練に関する安全教育の更なる徹底を図ることはもちろん、実効性のある再発防止策を講ずるまでは、同様の訓練の中止を求める。基地運用に関して、迅速かつ正確な情報提供を行い、安全対策の徹底を図ることを強く要請する。

(提出先 在日米軍兼第5空軍司令官、在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官)
令和7年12月12日

20日	16日	13日	19日	16日	12日	11日	10日	9日	5日	4日	3日	2日	1日	7日	6日	5日	4日	3日	2日	1日	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
臨時会		議会運営委員会		議会運営委員会		議会運営委員会		建設環境委員会		議会運営委員会																	

◆主な内容	
◆一般質問（要旨）	2～5面
◆議案の審議結果	6面
◆可決等された案件	6面
◆委員会の審査	7～8面
◆特別委員会活動	8面